

# 2021年10月10日 主日礼拝 <召天者記念礼拝>

司 会  
祈 禱  
奏 楽

賛 美

聖歌638番「やがて天にて」  
(ホザナ王の王イエス) (主がここにおられます)

主の祈り

聖 書

- ①② コリント人への第一の手紙15章53～58節 (P276)  
③ コリント人への第一の手紙12章21～27節 (P270)

音 楽

ポーマン先生ご夫妻 (V)

メッセージ

- ①② 「キリストの勝利」 久保田豊副牧師  
③ 「Not doing, but being」大川従道主任牧師  
(何もしなくてもよいから、ただ生きていてください！)

賛 美  
頌 栄  
祝 禱

「父の神がわれら」(聖歌645番) 献金  
「主は今いきておられる」 アーメン

「だが、あなたがたは、更に大いなる賜物を得ようと熱心に努めなさい。そこで、わたしは最もすぐれた道をあなたがたに示そう。」  
(1コリント十二の三十一)

## 【大和ニュース】

☆今日は、第3礼拝において「召天者記念礼拝」を行います。昨日はコロナ禍を配慮して、大和教会の墓地において、6人の納骨式がなされました。ご協力を感謝します。

- ・ 本日、J.plus(青年・学生・中高生)があります。
- ・ 今週の祈禱会を大切に！説教は坪井副牧師。①水曜夜7時②木曜朝10時半。
- ・ 木曜12時半ナオミ会唱歌の会(Zoom)あり。
- ・ 土曜12時礼拝堂掃除、13時半聖歌隊(Zoom)あり。
- ・ 英語礼拝は、予約不要。どなたでも出席できます。土曜14時。森チャペル。

☆北村幸子姉(サラの会)の召天式がなされました。主の慰めを祈ります。

## 石の枕

「明るく、元気で、のびのびとした好々爺(こうこうや)」の真鍋淑郎さんが、学者としての最高の荣誉であるノーベル物理学賞をお受けになることが決まった。心からお慶び申し上げ、神様の豊かな祝福をお祈りいたします。

今さら、内容証明はヤボであるが、数種の新聞、数々のテレビニュースや解説を耳にしても、90歳の老学者の笑顔に圧倒され感動させられる。

お名前の「淑郎」は、米国人には読みにくいとのことで、あっさり「Suki」とファーストネームで呼んでもらっているらしい。物理学者だが、ユーモアたっぷりもうれしくなってしまう。私大川も名前を変えて「祝郎」にしようかな？

みんなで「祝ちゃん牧師」と呼んでもらう作戦。孫に嫌われるといけないのでここだけの内輪話。ご内密に。(I am so happy!)

それにしても、高齢化社会において、90歳でもノーベル賞受賞が可能とは何とも夢のある話だ。以前、米国における「マルチンルーサーキング賞」を受け、ロサンゼルスでオープンカーに乗っての大パレードを体験したが、これからは健康に留意して、90歳で「ノーベル平和賞」を受賞できるように、全身全霊をもって邁進したい。勿論この地上での平和賞ではなく、天国に召されてから、いただく予定の「平和賞」の話である。(ローマ人への手紙5章1～5節)

先週「株式会社・エジソンパワー」で2名の洗礼式がなされた。社長の山田兄は、日曜礼拝を休まない皆勤賞組である。すでに社員が17人も受洗している。

毎週社長自ら、聖書研究会を開き、知的靈的指導も行っておられる。なんと  
いっても、社内に掲げられている「社訓」には涙だった。

1. お互いに、みんなに対して、いつも善を追い求めます。いつも喜んでいきます。絶えず祈ります。すべての事について感謝します。
2. 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、主なる私の神を愛します。自分を愛するように、私の隣人を愛します。
3. 私たちは、善の言葉、創造の言葉、愛と思いやりの言葉を毎日口に出します。

\* この他に「社は」もあるが、これもすばらしい。社長自ら、2時間かけて、千葉県から礼拝出席されるが、上記のように旗印を鮮明にすることが、主からの信頼と祝福を得ることになる。祈りをもって応援して下さい。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:コロサイ2章～Iテサロニケ4章 Bコース:イザヤ43章～61章